

第46回 JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会水球競技 諸注意

<競技方法>

1. 試合形式は下記のとおりとする。

①A、C区分 …予選リーグ（4ブロック）を行い、勝ち点制とし、勝ち3点、PS戦勝ち2点、PS戦負け1点、負け0点とし、勝ち点の多いチームを上位とする。勝ち点が同点の場合は、当該チーム同士の①勝ち点②得失点差③総得点、次に対象チーム以外の最高順位チームとの④得失点差⑤総得点、それでも順位が決しない場合は次順位のチームに対する⑥得失点差⑦総得点、それでも順位が決しない場合は予選リーグ全体の成績における⑧得失点差⑨総得点⑩PS戦で順位を決定する。ただし、3チーム以上が同勝ち点になった場合に対象チームが2チームに減った時点で①に戻り順位を決定する。得失点の対象となる試合がコールドゲームの場合、①10点差以上の場合は、得点差、②10点差で並ぶ場合は、コールドゲームとなった時間を総得点よりも優先する。棄権は0-20で敗戦とする。予選ブロック上位2チームによる決勝トーナメントを行う。

②B区分…予選ブロック。ブロック2位までによる決勝トーナメント戦。

※予選リーグ・予選ブロックは6点差がついた時点でランニングタイムを止めずに競技を行う。点差が縮まっても時計は止めない。（試合終了前残り30秒以降得点後は止める。）また10点差がついた時点で試合を終了する。ただし、2ピリオドの試合は1ピリオド終了、4ピリオドの試合は2ピリオド終了まで実施する。（10点差がついている場合は次のピリオドは開始しない。）

2. 競技時間は下記のとおりとする。

①A・C区分 …4分2ピリオド行う。決勝トーナメントは4分4ピリオドで行う。

②B区分 …全試合5分4ピリオドで行う。

3. 全区分、2回のタイムアウトを認める。ただし、6点差がついて以降のタイムアウトは取得できない。

4. No13の選手はフィールドと兼務することを認め、No1のGKとフィールドプレイヤーのピリオド間、タイムアウト時の交代を認める。

5. 上記の他は、（公財）日本水泳連盟水球競技規則及び一般規則により行う。

6. B区分について、予選ブロックで同点の場合、5名選出の上、3名によるペナルティシュートアウトを行う。3名で決しない場合、Vゴール方式で行う。

<グラウンドルール>

1. 帽子はそれぞれのチームで準備すること。原則として、組合せ表の左側のチームが白、右側が青の帽子をかぶるものとする。スタートサイドは白チームが本部席から見て左側とする。ただしルールに添って、チームカラーなどの帽子を着用する場合は、試合開始の30分前までに、対戦するチームが白の帽子を着用することの了承を得た上、本部席に届け出るものとし、さらに帽子と同色のセクレタリー用の旗を用意すること。

2. 招集は、各日第1試合は競技開始10分前、それ以降は前の試合最終ピリオド開始時に行う。ただし、フィールド交換後の試合は前の試合終了後、招集を行う。エントリー表通りの番号の帽子を持って、指定された場所へ集合すること。

3. ジュニアの大会であることを考慮し、不行跡、ブリタリティー等で永久退水になった場合は、帽子を取り、ベンチに待機させるものとする。

4. 試合終了後のゴールジャッジは行わなくてよい。

5. 棄権により試合がなくなった場合、次の試合は予定された試合開始時間で始める。

<注意事項及び連絡事項>

1. 入退場は、2階入退場口のみです。1階ロビーへの入場は絶対にしなさい。送迎などであっても、2階入退場口以外では待たないでください。

2. サブプールの利用は禁止です。

3. 更衣・更衣室の利用について、役員から指示がある場合は必ずしたがってください。更衣室は更衣のみに使用し、物は置かないようにご協力ください。

4. ADカードのない引率者の入場はできません。ただし、ADカードを持つ引率者の変更はできます。当日、入場口にてADカードを返却した上で、再発行を受けてください。再発行した方も写真などをご用意ください。

5. 試合開始時刻（招集時刻）に遅れないようにしてください。

6. プールサイド及び更衣室フロアは土足禁止ですので厳守願います。プールサイドは監督、コーチのみ室内履きを認めます。選手は裸足とします。

7. 盗難事件が発生しています。貴重品、荷物は各チームで保管してください。万一、盗難にあっても、主催者及び水泳場では責任を負いかねますのでご注意ください。

8. ゴミは持ち帰ってください。ご協力お願いいたします。

9. プールサイドへの飲食物の持ち込みは禁止です。ただし試合中のインターバル時に水分を補給する場合のみ例外としますが、商標などの広告媒体となるラベルは取り除いて下さい。

10. ウォーミングアップは、下記の注意事項にしたがってください。

11. 写真やVTRの撮影について、許可証は発行いたしません。なお、本来の目的と違う形での映像使用は処罰の対象となります。この趣旨をご理解いただき、不審な撮影者等を発見した場合は大会運営側に通報していただけますようご協力お願い致します。また、一般のかたの場内の電源コンセント使用はできません。チーム使用のVTRバッテリーの充電などは出来ませんのでご注意ください。

12. ケガ・病気等の場合、会場内の救護室で応急の処置は致しますが、最終的な診断はできかねますので、救急車の要請ということになります。事後の措置については当該チームで対処して下さい。

13. 1階出入り口は一般公開の方専用です。大会関係者は2階入り口を使用してください。1階ロビーも立入禁

止です。

※サブプールは一般利用客専用です。水球関係者は使用しないでください。

14. ギャラリーにある水泳場の備品や設備（床置型ファンコイル、非常口扉の鍵カバー、時計、ゲート案内板、排煙口ハンドル等）に手を触れないでください。特に床置型ファンコイルの通風口が割れやすいので、荷物等は置かないでください。
15. 駐車場の収容台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。マイクロバス等は駐車場所がありません。回送して頂くこととなります。**なお、周辺路上・公園等は駐車禁止です。絶対に路上駐車をしないでください。**

<ゲーム中のアップについて>

全日とも試合開始前や試合間の空き時間など含め、自由にアップしてかまいませんが、下記の時間を記載したチームが優先的にアップできるようご配慮ください。

[26日]

時間：A区分：アップ割り当て時間+2試合目については3試合前から

その他の区分：前の試合が4ピリオド、および4ピリオドと2ピリオドの場合、2試合前から。

前の試合がすべて2ピリオドの場合、3試合前から。

場所：試合が行われるプール（コート）に限る。違うコートでのアップは認めない。

[27~29日]

時間：A区分：アップ割り当て時間+2試合目については3試合前から

その他の区分：前の試合が4ピリオド、および4ピリオドと2ピリオドの場合、2試合前から。

前の試合がすべて2ピリオドの場合、3試合前から。

場所：アップ指定時間およびピリオド間は次に試合をする割り当てのコート。違うコートでのアップは禁止。29日の試合中に関しては、メインコートダイビング側はダイビング割り当て、電光掲示側はメイン割り当てとする。

[30日]

時間：2試合前よりアップ可。アップ指定時間は設けない。

場所：試合間・ピリオド間 ダイビングおよびメイン

試合中 ダイビングプールのみ（メインプールは使用できません。）

<表彰および閉会式について>

- ・今大会の表彰は、試合終了後直ちに行います。また写真撮影がありますので、そのままお待ちください。
- ・ベスト13の発表および授与は、A・C区分の決勝終了後、B区分の決勝終了後にそれぞれ行います。したがって最終日の3・4位決定戦出場チームは、決勝終了後までお残りいただき、決勝終了後、プールサイドに待機をお願いします。

以上、ご健闘をお祈りいたします。

* 問い合わせは下記まで（問い合わせはチーム代表者を通じてお願いいたします。）

競技運営担当者： 早川 千春 携帯電話 090-8649-0636

E-mail: chiharu.hayakawa@gmail.com (半角英数)